

2016年2月16日
イオン九州株式会社



ダイバーシティ経営の実現に向けて イオン九州株式会社は 「イクボス企業同盟」に加盟します

イオン九州株式会社（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長：柴田 祐司 以下イオン九州）は2016年2月17日（水）、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン（以下、ファザーリング・ジャパン）の主宰する「イクボス企業同盟」に加盟します。

「イクボス」とはファザーリング・ジャパンが提唱・推進している人物像のことで、職場でともに働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（男女の経営者や管理職）を指します。

イオン九州は「イクボス企業方針」に基づき、多様性を認め経営に活かす「イクボス」の育成を通じて、ワークライフバランスのとれた働きやすい企業となることを目指します。

イオン九州「イクボス企業方針」

- ①2020年までに女性管理職比率50%を目指し、取組みを進めます（※）
- ②各地方公共団体、各地域の他企業と連携して女性活躍を進めます（※）
- ③長時間労働を撲滅し、働き方（働く楽しさ）改革を推進します
- ④従業員一人ひとりのライフプラン・キャリアプランを尊重します
- ⑤従業員の自己実現を通じて九州の成長と暮らしの豊かさに貢献します

（※）・・・イオングループ共通の方針です。

イオンは、ダイバーシティがうみだす「従業員・家族」「お客さま」「会社」の満足を“ダイ満足”と表し、右のシンボルマークを掲げ、グループを挙げてダイバーシティ経営の実現に向けて取り組んでいます。

